

二の沼階段部分における土砂流入防止対策の実施について

○背景

二の沼周辺の階段部は著しく浸食され、ラウスゲが生育する高層湿原への土砂の流入と堆積が確認されている。土砂堆積が進行した場合、高層湿原が破壊されていく危険性があるため、現歩道からの雨水・土砂の流入と湿原の流入を防ぐ対策を講じる必要がある。

○想定される手法

階段部分にササやワラ等を敷くことにより雨水・土砂の流出を防止する。また、土砂を安定させることによりササ等の植物の侵入を期待する。さらに、周辺への水切りの実施についても検討する。

○実施時期

9月頃の実施を想定。

○実施にあたっての留意点

対策実施までに付替えルート案が決定しており、迂回路の開設が可能であれば、階段部分の利用を停止し、対策を実施する。迂回路の開設が間に合わない場合、階段部分の利用を確保しつつ対策を実施する。

○実施主体

土砂流入防止対策は釧路自然環境事務所が、迂回路の開設は根釧東部森林管理署が、それぞれ実施する予定。